



第6回常任理事会

日時 令和5年6月13日(火) 18:00～19:42
場所 北海道医師会館・9階理事会室
出席者 松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、三戸・目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・生駒・笹本・青木・荒木・長谷部・菅田・高橋・寺本各常任理事、藤瀬・梶・阿久津各監事、長瀬顧問
 (事務局：本田事務局長ほか15名)

協議事項

第1号 北海道健康づくり財団の理事の推薦に関する件(目黒常任理事)

令和5年6月の評議員会をもって任期満了となる理事の後任として、長瀬顧問、藤原副会長の再任とともに松家会長を新任理事に推薦することと決定。

第2号 日本医師会生涯教育講座の認定に関する件(高橋常任理事)

申請のあった日医生涯教育講座16件を承認することと決定。

第3号 職員の人事異動に関する件(目黒常任理事)

令和5年6月1日付けで事務局次長を採用したことによる事務局組織変更に伴う人事異動について承認することと決定。

第4号 第3回理事会[6月17日(土)]の議案に関する件(目黒常任理事)

議案について承認することと決定。

報告事項

1. [厚生労働省医政局主催] 第1回医療政策研修会[5月18日(木)～26日(金)・Web開催]について(荒木常任理事)

厚生労働省医政局地域医療計画課担当者等から「第8次医療計画」「がんの医療体制」「救急医療の体制」「新興感染症発生・まん延時における医療の体制」等の第8次医療計画策定に向けたポイントなど、各都道府県での計画作成に資する内容で講演が行われた。なお、本研修会はストーリーミング形式で実施され、説明動画および各講演の資料は厚生労働省ホームページから視聴可能となっている。

2. 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会[5月24日(水)・Web会議]について

(長谷部常任理事)

全国医師会勤務医部会連絡協議会の昨年度報告と今年度の開催予定について担当医師会から説明があった。協議では「医師会の組織強化に向けて」と「医師の働き方改革について」をテーマに、日医の組織率向上が重要であること、ならびに医師の働き方改革の概要等について講演があり、意見交換を行った。

3. 第17回男女共同参画フォーラム[5月27日(土)・四日市市]について(水谷・寺本両常任理事)

三重県医師会の担当で「医師の働き方改革に寄与する男女共同参画を目指して」をメインテーマに4年ぶりに現地にて開催された。基調講演では、井村屋グループ株式会社・浅田剛夫取締役より「機会と評価の平等が共同を創る」をテーマに、男女共同参画の推進について講演があった。日医男女共同参画委員会、日医女性医師支援センターからの報告後、シンポジウムでは、5名のシンポジストによる発表が行われ、総合討論にて活発な議論が交わされた。参加者は254名。今回は、来年4月27日(土)、香川県医師会の担当で開催予定。

4. 医師の働き方改革への対応セミナー[6月4日(日)・Web併用]について(長谷部常任理事)

日医、北海道、北海道労働局、北海道医療勤務環境改善支援センターとの共催により開催した。日医・城守常任理事から、「医療機関勤務環境評価センターの評価受審のポイントについて」と題して、制度開始まで1年を切った状況での具体的な取り組み等について講演があった。シンポジウムでは、ベーシカルヘルス株式会社・佐藤文彦代表取締役(日医認定産業医)から「面接指導と追加的健康確保措置について」詳細な説明があり、北海道労働局、北海道保健福祉部地域医療推進局、北海道医療勤務環境改善支援センターから、具体的な届出や申請手続きについて説明後、活発な意見交換を行った。参加者は130名(会場:62名、Web:68名)であった。

5. 紹介受診重点医療機関に関する説明会(令和5年度都道府県医師会外来機能報告担当理事連絡協議会)[6月7日(水)・Web併用]について

(佐古副会長)

厚生労働省医政局地域医療計画課担当者から「外来機能報告制度」をテーマに、外来機能報告の目的や活用方法、紹介受診重点医療機関の概要、紹介受診重点医療機関に係る協議の進め方やスケジュールなどについて説明があった。出席者からは「都道府県知事が行使できる医療法上の権限」「紹介受診重点医療機関の整備目標の有無」「紹介受診重点医療機関を選定する『協議の場』」などについて質問が出た。

6. 第1回勤務医部会運営委員会・若手医師専門委員会[6月11日(日)・Web併用]について

(水谷常任理事)

両委員会を合同開催した。報告事項として勤務医師会運営委員会の和田卓郎部会長（小樽市医師会）から令和5年度「地域医療の現況調査」の集計結果（速報値）について報告があり、若手医師専門委員会の佐藤峰嘉委員長（北海道大学医師会）から会長諮問を受けた答申「医師会の活性化に向けた若手医師からの提言」の作成状況について報告があった。その後、同調査の未回答施設への対応や、若手医師専門委員会の方針等について協議し、意見交換を行った。

7. 外部各委員会報告

(1) 第1回北海道医療勤務環境改善支援センター運営協議会〔5月22日（月）〕について

（長谷部常任理事）

北海道医療勤務環境改善支援センターの昨年度の活動実績について報告があり、道内の病院における医師の働き方改革の進捗状況等の説明があった。また、今年度の同センターの事業計画について協議を行い、意見交換を行った。

(2) 第1回北海道DMAT等検討ワーキンググループ〔5月23日（火）〕について（目黒常任理事）

座長に札幌医科大学救急医学講座・上村修二講師を選任後、事務局から昨年度の北海道災害医療従事者研修や北海道ブロック実働訓練の実施結果、紋別地域大規模停電事案への対応、今年度の災害医療チーム研修および北海道ブロック実働訓練の概要について報告があり、次期医療計画の災害時における医療や指導的役割を担うDMATの組織化等について意見交換を行った。紋別地域大規模停電事案では、関係病院等でEMISの緊急時入力が速やかに行われなかったとの課題があったため、道が今年度にEMIS研修を開催する予定と説明があった。

(3) 北海道医療対策協議会 第1回「地域医療を担う医師の養成確保に関する委員会」、「地域枠医師キャリア形成支援検討委員会」、「専門医制度等に関する検討委員会」〔5月29日（月）・Web併用〕について（佐古副会長）

事務局から、北海道地域枠医師キャリア形成プログラムの見直し案について説明があり、卒業後3～6年目の地域勤務時期を柔軟に設定できる「特定診療科」を総合診療・内科・外科・小児科・産婦人科・救急科の6科とすることなどを承認し、今年度の医師確保計画の推進に向けた取り組みおよび次期計画策定の基礎資料となる新たな医師偏在指標や今後の進め方等について説明があり、各委員から多数の意見・要望が寄せられた。

(4) 第1回道央ドクターヘリ運航調整委員会〔5月30日（火）〕について（目黒常任理事）

委員長に小職、副委員長に札幌医科大学救急医学講座・成松英智教授が選任され、事務局から昨年度運航実績（速報値）および北海道ドク

ターヘリ安全管理委員会について報告があり、昨年度運航実績報告書の作成手順を確認した。また、委員よりそれぞれの機関のCOVID-19の5類感染症移行に伴う感染対策の対応状況について報告があった。

(5) 第1回北海道がん対策基金運営委員会〔6月6日（火）〕について（藤原副会長）

委員長に小職、副委員長に北海道がんセンター・加藤秀則院長が選出され、審査・評価部会委員5名を指名した。事務局から、北海道がん対策基金における昨年度事業実績、助成事業実績ならびに収支決算について説明があり、いずれも承認された。また、がん検診の受診率向上には若年層からの啓発が重要であることから、今後がん検診に関する動画を作成するとの報告があった。

8. 中央情勢報告

「第165回臨時時代議員会 報告(1)『当面の医療政策に関する件』」について（荒木常任理事）

小職から、取り上げるべき喫緊の課題についての概要、配付資料について説明した。

道総医協関連事項（鈴木副会長）

1. 地域医療専門委員会 周産期・小児医療検討委員会〔5月29日（月）・Web会議〕について

（寺本常任理事）

事務局より、次期北海道医療計画における周産期・小児科の医療体制等の見直しのポイントや方向性、医師偏在指標の作成手順および分娩取扱医師・小児科医師の偏在指標（暫定値）等について説明があり、活発な意見交換が行われた。その後、今後の計画策定スケジュールを確認した。

第8回常任理事会

日時 令和5年6月20日（火）18:00～18:29
場所 北海道医師会館・9階理事会室
出席者 松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、

三戸・目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・青木・荒木・長谷部・菅田・高橋・寺本・白崎・村上各常任理事、藤瀬・梶・阿久津各監事、長瀬顧問

（事務局：本田事務局長ほか15名）

協議事項

第1号 母体保護法指定医師審査委員会委員・不服審査委員会委員の委嘱に関する件（目黒常任理事）

委員会規程に基づき三医育機関、北海道産婦人科医会、北海道等に推薦依頼を行い、このたび推薦のあった委員について委嘱し、8月の理事会で承認を得ることと決定。

第2号 母体保護法指定医師の指定に関する件

（目黒常任理事）

6月15日の審査委員会で指定可とされた、勤務先変更による再申請者2名を指定医師とすることと決定。

第3号 日本医師会認定産業医の認定申請に関する件（高橋常任理事）

認定要件を満たした新規申請者10名と更新申請者112名を承認し、日医へ申請することと決定。

第4号 日本医師会認定健康スポーツ医の認定申請に関する件（三戸常任理事）

認定要件を満たした新規申請者1名を承認し、日医へ申請することと決定。

第5号 日本医師会生涯教育講座の認定に関する件（高橋常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座5件を承認することと決定。

第6号 役員会務分担に関する件（松家会長）

役員会務分担につき決定。また、日医委員会についても会務分担を受けて交代することと決定。

第7号 職員の人事異動に関する件（目黒常任理事）

7月1日付けの事務局長交代の人事異動について決定。

第8号 その他

(1) 7月行事予定に関する件（事務局）

報告事項

1. 産業保健活動推進委員会〔6月15日（木）〕について（鈴木副会長）

昨年度の産業保健各種研修会の実施状況、日医産業保健委員会の活動内容等について報告後、今年度の産業保健研修会の講師選定を行った。また、北海道労働局労働基準部・十倉正直健康課長より「メン

タルヘルス対策の取組状況について」として第14次労働災害防止計画などについて情報提供後、意見交換を行った。

2. 外部各委員会報告

(1) 第1回北海道社会福祉審議会地域福祉支援計画専門分科会〔6月13日（火）〕について

（藤原副会長）

北海道地域福祉支援計画について、第2期計画の検討の進め方等を協議後、意見交換を行った。今後、道議会の議論や道民からの意見を参考にしながら検討することとした。

(2) 第1回北海道障がい者施策推進審議会〔6月14日（水）〕について（藤原副会長）

第3期北海道障がい者基本計画・第7期北海道障がい福祉計画（仮称）の策定について協議後、意見交換を行った。具体的な計画の内容については、今後、検討することとした。

3. 各部報告

(1) 迷惑電話等転送サービスの実績について

（長谷部常任理事）

令和3年10月より導入している迷惑電話等転送サービスについて、令和3年度の半年分と令和4年度の転送実績やクレーム内容等を報告した。

道総医協関連事項（鈴木副会長）

1. 今後の日程について（鈴木副会長）

運営委員会が7月10日（月）、第66回総会ならびに各専門委員会が7月25日（火）開催予定であることを報告した。